



## 職員のために



### 外国人技能実習生の日本語教育にも力を入れています。

外国人の優れた人材を介護スタッフとして活用していくため、ぼー愛では2018年から外国人技能実習生の受け入れを行っています。ベトナム人のニユンさんは、本国で看護学校に通ったのち来日。ぼー愛で実習生として働きながら、介護技能実習評価試験の初級を取得し、日本語能力試験「N3」（日常的な場面で使われる日本語をある程度理解できる）に合格しました。現在は、介護に欠かせないコミュニケーション用語を中心に、週1回2時間ほど日本語インストラクターの林美瑩（びえい）先生に来所して頂き、日本で介護士として働くために必要な日本語能力検定「N2」（新聞や雑誌の記事を読んで文章の内容を理解できる）取得のために頑張っています。日本語の勉強を通じて、日本の文化や介護士として働くために気をつけなければならないことなどを色々勉強できるいい機会だととても熱心に取り組んでいます。



### 神戸市高齢者介護士認定試験にスタッフ3名が合格しました。



R元年、11月当施設の介護スタッフが神戸市高齢者介護士認定試験に合格しました。「神戸市高齢者介護士認定制度」とは、介護職員の意欲向上と社会的評価の向上、神戸市全体の介護サービスの質の向上及び介護人材の安定的確保のために創設された神戸市独自の認定制度です。将来的には国家資格である介護福祉士の資格を取得してもらうための第1段階として、新人スタッフが挑戦し3名が合格となりました。この経験を活かし、プロの介護士になれるよう、質の高い介護に取り組んでいきたいと決意を新たにしています。

### 今年度で第8回目となる調理技術コンテストが宮地病院で開催されました。

このコンテストは明倫ヘルスケアグループの2病院・4施設が料理の腕を競い合うもので、調理技術の向上・利用者様の満足度アップを目指すことを目的としています。一般の方にも審査員をお願いし、審査して頂いた結果今年度は、宮地病院とぼー愛が同点優勝を飾りました。味、見た目、やわらかさ等を評価して頂いたようです。今回のコンテストに向け、調理主任・栄養士共に何度も試行錯誤した結果であった為、喜びも大きかったです。これからも、利用者様に喜んでいただける美味しく・安心・安全な食事の提供を小野マルタマフーズ株式会社の皆さんと共に目指して参ります。



## 編集後記

今年は暖冬とのことで桜も早く咲くのではと楽しみにしていたのも束の間、猛威を振る新型コロナウイルスのため自粛要請が続いています。利用者様や地域の方々とのふれあいを一番大切にしている施設にとって人を遮断しなければいけない状況はと

てもつらいものがあります。このようなときでも私たちの使命は、毎日上質なサービスを届けることです。危機感は最大に、でも平常心を忘れずに！マスクに隠れていても表情は笑顔で皆でこの危機を乗り越えましょう。施設長 梶原信子

寄付一覧  
平成31年4月～令和2年3月  
・大田原 恒夫 様 ・北川 二郎 様 ・株式会社GTSコーポレーション 様 ・松下 典憲 様  
・加藤 美智子 様 ・山崎 美知子 様 ・上田 八重子 様 ・西中 恒和 様  
心より御礼申し上げます。このほか多くの方よりお心のごもった品をいただき誠にありがとうございます。

発行人: 社会福祉法人 明倫福祉会 介護老人福祉施設 ぼー愛 住所: 〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町5丁目2番地  
電話番号: 078-303-0600 FAX番号: 078-303-0605 URL: <http://www.meirinfukushi.or.jp/po-ai/>



## 明倫ヘルスケアグループの理念

### WE ARE ONE

#### 共に未来を拓く

「その人らしく生きる」を支え続けるために、  
私たちはともに医療と福祉から地域の未来を拓きます。



## 行動指針

- ① 私たちは、信頼される医療 福祉サービスを提供します。 [信頼]
- ② 私たちは、地域のどなたにも手を取り合います。----- [共生]
- ③ 私たちは、ひとり一人の幸せを尊重します。----- [幸せ]
- ④ 私たちは、地域とともに成長し続けます。----- [成長]
- ⑤ 私たちは、環境に配慮した事業活動を進めます。----- [エコ]



## 新型コロナウイルスの感染症対策について

当施設では利用者様への新型コロナウイルスの感染を未然に防ぐため、手洗いや手指消毒の徹底、マスク着用の徹底、一部イベントの中止などできる限りの防止策を講じております。国内における感染拡大を受け、より一層の感染防止強化を図るため、ご家族様の面会に関しましても感染症の一定の終息が見られるまでの間控えていただけるようご協力をお願い申し上げます。大変恐縮には存じますが、何卒宜しくお願い致します。



アルコールによる消毒



こまめな手洗いとうがい



受付やリビングなど人が集まる場所の換気と「オキシサイダー」の設置

## 2019年度 TQM活動のテーマは、デイサービスでの「ご利用者様の忘れ物 物の入れ間違いをなくす」

2019年度、サービスの質を継続的に向上させるTQM (Total Quality Management) は、忘れ物・物の入れ間違い・紛失を少なくするための取り組みです。ホワイトボードの活用や持ち物にお名前を記入していただく、忘れ物がないか職員が声掛けをしながら細かく見回りをするなど少しの注意と工夫で忘れ物を少なくすることができました。





利用者様のために

2019年度もたくさんのボランティアさんがイベントを企画してくださり、ぼー愛を盛り上げてくださいました。

9月25日(水)  
特養・ショートステイ「ぼー愛」の敬老会が開催されました。

港島幼稚園の園児さん達が来所され、一緒に遊んだり、歌を歌って過ごしました。また、ボランティアの皆さんの津軽三味線と篠笛演奏もあり、楽しい時間となりました。当施設には、100歳以上の方が3名いらっしゃいます。来年も、沢山の利用者様の長寿のお祝い出来るよう、スタッフも努めてまいります。



12月15日(日)  
第19回 ぼー愛 クリスマス会が開催されました。

毎年恒例のクリスマス会も19回目となりました。利用者様に楽しんで頂けるよう、職員が何度も打ち合わせを重ね準備してきました。ボランティアの方々にもご協力いただき、ピアノやフルート演奏も行われました。ハンドベル演奏では利用者様も出演され、和やかな雰囲気の中にも緊張感が感じられる素敵なひとときとなりました。締めくくりは、お部屋の中に設置したプラネタリウム。満天の星空に、利用者様からも好評いただきました。



お風呂の時間がもっと  
楽しくなるように、みんなで  
デコレーションしました。

毎日の入浴タイムが、もっと楽しくなるように。街の銭湯に描かれているような富士山の風景をイメージして手作りました。タイルの代わりに自分たちの手形をペタペタ。「相撲取りのようだね」などと童心にかえて楽しい時間を過ごしました。機械式のお風呂の壁に飾り、利用者の皆様にも好評をいただいています。



地域の方のために

港島学園トライやるウィークの  
受入れをしています。



11月11日(月)から5日間、港島学園8年生(中学2年生)の生徒さん達がトライやるウィークに来てくれました。トライやるウィークとは、中学生が職場体験、福祉体験、勤労生産活動など、地域での様々な体験活動を通じて、働くことの意義、楽しさを実感したり、社会の一員としての自覚を高めるなど、生徒一人一人が自分の生き方を見つけられるよう支援する事で、ぼー愛では毎年トライやるウィークを受入れしています。ています。若い生徒さん達にドライバー、コミュニケーションして頂く事により利用者様から喜んで貰ったりスタッフからも若いエネルギーを貰っています。

民生委員の方が視察に来られました。



11月25日(月)ハーバーランド民生委員の方々施設見学に来所されました。介護の様子やぼー愛農園を見て頂き、茶話会で介護保険や施設の説明を聞きました。施設見学ご希望の方は、いつでもお待ちしております。

ボランティアの方々と  
懇親会を開催しました。



11月15日(金)、日頃お世話になっているボランティアの方々23名に集まって頂き懇親会を開催致しました。日頃、顔を合わさないボランティアの方々食事しながら活動の様子を意見交換して頂き、お互いにこれからの目標を話し合っていました。利用者様、スタッフはいつもボランティアの方々に元気を頂いております。これからも宜しくお願い致します。ぼー愛では、一緒に施設でお手伝いして下さる方やイベントをして下さる方を募集しております。

家族様と  
クリスマスリース作りを行いました。



11月26日(火)地域の方、家族様と一緒にクリスマスリース作りを行いました。先生に教えて頂きながら皆さんで和気あいあいと、今年を振り返りお喋りしながら制作致しました。皆さん、同じ材料を使って作りましたが個性豊かなリースが完成致しました。これからも、お部屋に飾れる何か素敵なものを皆さんで制作したいです。

